



① 次の問いに答えなさい。

[1点×18=18点]

- (1) 株式会社が利潤(利益)をあげた場合に、利潤の一部から株主に分配されるものを何というか。➡株主は、所有する株式数に応じて分配を受ける。
- (2) 消費者が商品を買おうとする量を何というか。➡一般に、商品の価格が上がると減少し、価格が下がると増加する。
- (3) 民間の資本によって経営される企業を何というか。➡利潤をあげることがを目的としている。
- (4) 経済活動が活発になる状態を何というか。➡企業は生産を拡大し、家計の消費もさかんになる。労働者の賃金は上がるが、一般に物価も上昇する。
- (5) 市場の独占や不公平な取引を制限するために、1947年に制定された法律を何というか。
- (6) 株式を発行することで得た資金をもとに、設立・運営される企業を何というか。➡株式を購入した人は、株主と呼ばれる。
- (7) 情報通信など独自の技術を開発して事業をおこし(起業)、新たな分野を切り開こうとしている中小企業は、何と呼ばれるか。
- (8) 法を守り、よりよい商品を生産するなどのほか、職場環境の改善や地域への貢献など、企業に期待されている責任を何というか。
- (9) 経済活動がにぶる状態を何というか。➡商品の売れゆきが悪くなり、企業の倒産や失業者が増える。
- (10) 少数の企業が、商品の生産量や価格・販売地域などについて協定を結ぶことをカタカナで何というか。➡独占の形態の1つ。
- (11) 市場を独占する1社が、自らの利潤(利益)ができるだけ大きくなるように設定する価格を何というか。➡少数の企業によるものを寡占という。
- (12) 資本家(使用者)が労働者(雇用者)を雇い、利潤(利益)を目的として生産するしくみをもとに成り立っている経済を何というか。
- (13) 会社の経営の基本方針を決め、取締役などを選ぶ、株式会社の最高議決機関を何というか。➡株主には、1株につき1票の議決権がある。
- (14) 好景気(好況)と不景気(不況)とが、交互にくり返されることを何というか。➡第二次世界大戦後、日本はこれをくり返しながら経済成長。
- (15) 国や地方公共団体が経営する企業を何というか。➡造幣局などの独立行政法人、水道などの地方公営企業などがふくまれる。
- (16) 生産者が商品を売ろうとする量を何というか。➡一般に、商品の価格が上がると増加し、価格が下がると減少する。
- (17) 違法な価格協定を監視するなど、独占禁止法の実際の運用にあたる行政機関を何というか。
- (18) 商品に対する需要量と供給量との関係で変化する価格を何というか。➡需要量が供給量より多ければ価格は上がり、逆の場合は下がる。

配当

需要量

私企業

好景気〔好況〕

独占禁止法

株式会社

ベンチャー企業

企業の社会的責任〔CSR〕

不景気〔不況〕

カルテル

独占価格

資本主義経済

株主総会

景気変動〔景気循環〕

公企業

供給量

公正取引委員会

市場価格